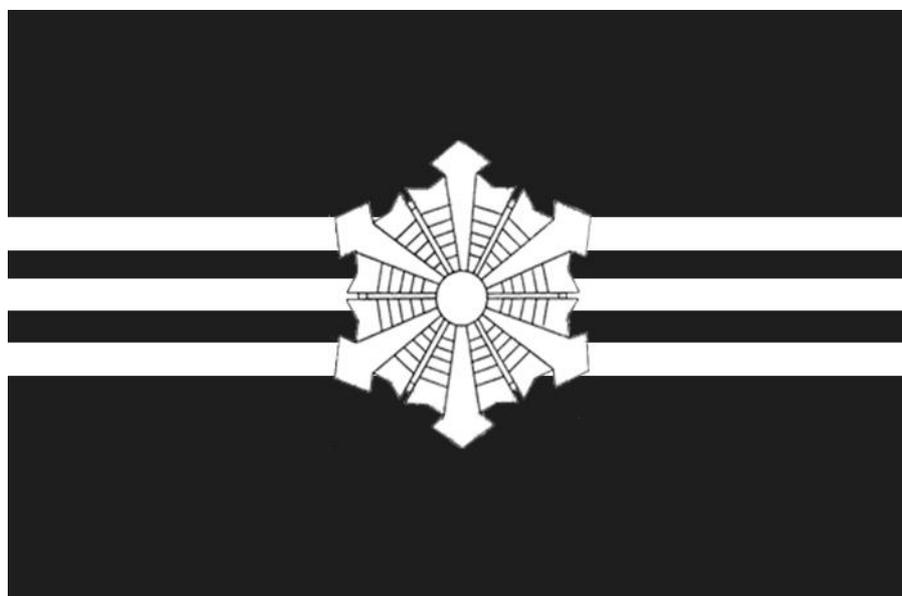


令和3年版

消防年報



富士山南東消防組合

(令和4年刊行)

は し が き

この年報は、令和4年4月1日現在における富士山南東消防本部の消防現況及び令和3年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

令和4年7月

富士山南東消防本部

目 次

1 消防の概況

一目でわかる消防	1
令和3年 市町別署所別災害出動件数	2
富士山南東消防のあゆみ	3
歴代正副管理者及び歴代消防長	4
歴代組合議会議長及び副議長	4
管轄地域の概要	5
予 算	7
組合の組織図	9
職員の階級別配置状況	10
職員の階級別年齢状況	11
職員の階級別勤続年数	12
職員教育の実施状況	13
消防施設の状況	14
消防車両の状況	16
消防無線の状況	19
消防水利の状況	20

2 人事行政の運営等の状況

人事行政の運営等の状況	21
任免及び職員数に関する状況	22
人事評価の状況	23
給与の状況	23
勤務時間その他の勤務条件の状況	26
情報公開請求の状況	27

3 火災の状況

火災の概要	29
火災の概況	30
覚知別火災件数	31
原因別火災件数	32
曜日別火災件数	33
時間別火災件数	33
月別火災発生状況	34
過去の火災発生状況	35

4 予防業務の状況	
予防業務の概要	37
防火管理実施概要	37
違反対象物公表制度	38
防火対象物数及び査察状況	39
消防同意の事務処理状況	40
消防用設備等の検査状況	40
危険物施設数	41
危険物関係事務処理状況	42
消防法による届出状況	43
火災予防条例による届出状況	43
5 救急業務の状況	
救急業務の概要	45
救急業務の概況	46
月別救急活動状況	47
救急隊員の行った応急処置	48
事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	50
事故種別搬送人員の分布	51
年齢区分別搬送人員の分布	51
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員	52
曜日別救急出動件数	53
時間別救急出動件数	53
東名高速道路出動状況	54
新東名高速道路出動状況	54
救急救命士の状況	55
現場到着時心肺停止傷病者の状況	56
応急手当普及講習実施状況	57
6 救助・警防業務の状況	
救助・警防業務の概要	59
救助活動の概況	59
月別救助活動状況	60
警防活動の概況	61
月別警防活動状況	61
緊急消防援助隊概要	62
7 通信業務の状況	
通信業務の概要	63
災害等受信件数	64

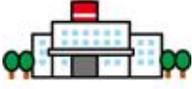
1 消 防 の 概 況



(富士山南東消防本部・三島消防署)

一目でわかる消防

(令和4年4月1日現在)

 <p>管轄地域面積 226.98km² (受託地区を含む。)</p>	 <p>人口 202,314人 世帯 90,073世帯</p>	 <p>職員数 258人 うち女性 5人 うち再任用 11人</p>	 <p>予算 令和4年度当初予算 3,187,000千円</p>
 <p>消防署 3署 分署 2署 分遣所 3所 指令センター 1所</p>	 <p>防火対象物数 6,960対象物</p>	 <p>危険物施設数 493施設</p>	 <p>消防水利 3,578基 (箇所)</p>
 <p>消防ポンプ車 12台 救助工作車 2台</p>	 <p>救急車 11台</p>	 <p>特殊車両 はしご車 1台 化学車 1台 水槽車 1台</p>	 <p>指揮車 3台 その他車両 14台</p>
 <p>火災統計 発生件数 54件 死者 2人 負傷者 10人</p>	 <p>救急統計 出動件数 8,034件 搬送人員 7,056人</p>	 <p>救助統計 出動件数 95件 救助人員 86人</p>	 <p>災害等受信統計 全受信件数 10,354件 災害受信件数 7,914件</p>

統計件数については、令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間の件数を示しています。

令和3年 市町別署所別災害出動件数

令和3年1月1日～令和3年12月31日

発生場所		三島市	裾野市	長泉町	合計	前年	増減
火災	災害件数(件)	23	20	11	54	44	10
	三島消防署	19	6	4	29	19	10
	北分署	14		3	17	10	7
	錦田分遣所	12	1		13	10	3
	中郷分遣所	9			9	8	1
	裾野消防署	3	16	3	22	13	9
	伊豆島田分署	5	12	4	21	10	11
	茶畑分遣所						
	須山分遣所		5		5	5	
	長泉消防署	8	9	10	27	10	17
救助	災害件数(件)	47	27	21	95	73	22
	三島消防署	46	1	5	52	44	8
	北分署	22	1	8	31	25	6
	錦田分遣所	23			23	17	6
	中郷分遣所	6			6	3	3
	裾野消防署	2	27	5	34	16	18
	伊豆島田分署	3	18	10	31	16	15
	茶畑分遣所					2	△ 2
	須山分遣所		11		11	6	5
	長泉消防署	7	4	21	32	33	△ 1
警戒その他	災害件数(件)	725	330	261	1,316	1,212	104
	三島消防署	497		7	504	387	117
	北分署	312	4	43	359	296	63
	錦田分遣所	169			169	132	37
	中郷分遣所	119			119	107	12
	裾野消防署	8	302	7	317	243	74
	伊豆島田分署	109	169	61	339	157	182
	茶畑分遣所					31	△ 31
	須山分遣所		36	4	40	32	8
	長泉消防署	73	21	361	455	292	163
救急	災害件数(件)	4,596	1,876	1,562	8,034	7,652	382
	三島消防署	2,424		26	2,450	2,263	187
	北分署	1,705	9	234	1,948	1,805	143
	錦田分遣所	-	-	-	-	-	-
	中郷分遣所	-	-	-	-	-	-
	裾野消防署	5	834	7	846	808	38
	伊豆島田分署	374	793	226	1,393	1,018	375
	茶畑分遣所					257	△ 257
	須山分遣所		210	2	212	212	
	長泉消防署	88	30	1,067	1,185	1,289	△ 104

※ 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出動件数を示します。

※ 災害種別『火災』、『救助』及び『警戒その他』は、災害事案1件に対して、複数の署所から出動する場合があります、1つの署所から2台以上の消防車両が出動した場合においても、1件として計上してあります。

※ 北分署は、北分遣所として令和2年3月31日まで運用し、令和2年4月1日から改めたもの。

※ 伊豆島田分署は、令和2年4月1日から運用を開始した。

※ 茶畑分遣所は、令和2年3月31日に運用を終了した。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年	4 月	富士山南東消防本部の運用を開始
〃	9 月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員 8 名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成 29 年 3 月までに 13 回開催した。
〃	12 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 高規格救急車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 資機材搬送車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年	3 月	指揮広報車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃	4 月	指揮支援隊を発隊した。
		隔日勤務者の勤務体制を 2 部制に統一する。
		違反対象物公表制度の運用を開始した。
〃	8 月	第 46 回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
〃	11 月	はしご付消防自動車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年	11 月	高規格救急車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
平成 31 年	2 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。
		連絡車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
		指揮車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
令和元年	12 月	救助工作車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 2 年	1 月	総務省消防庁から緊急消防援助隊装備品として、高性能ボート 1 台の貸与を受け、三島消防署に配備した。
〃	2 月	高規格救急車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
〃	4 月	北分遣所を北分署に改めた。
		茶畑分遣所を廃し、伊豆島田分署を設置した。
		伊豆島田分署設置に伴い、三島市及び裾野市において一部管轄区域の見直しを行った。 指揮支援隊を廃し、指揮隊を発隊した。
〃	11 月	連絡車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
		広報車 2 台を更新し、消防本部及び長泉消防署に配置した。
令和 3 年	3 月	高規格救急車 1 台を更新し、伊豆島田分署に配置した。
〃	12 月	塔体付消防ポンプ自動車 1 台を長泉消防署へ配置した。

歴代正副管理者及び歴代消防長

(令和4年4月1日現在)

管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
豊岡 武士	平成28年1月	—	三島市長

副管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
高村 謙二	平成28年1月	令和4年1月	裾野市長
遠藤日出夫	平成28年1月	平成29年10月	長泉町長
中村 正藏	平成28年1月	平成29年3月	三島市副市長
池田 修	平成29年10月	—	長泉町長
村田 悠	令和4年1月	—	裾野市長

消防長

氏名	就任年月	退任年月	備考
齋藤 忍	平成28年4月	平成31年3月	
風間 光明	平成31年4月	令和4年3月	
加藤 浩昭	令和4年4月	—	

歴代組合議会議長及び副議長

(令和4年4月1日現在)

議長

氏名	就任年月	退任年月	備考
土屋 俊博	平成28年4月	平成31年2月	
松田 吉嗣	令和元年5月	—	

副議長

氏名	就任年月	退任年月	備考
杉本 和男	平成28年4月	平成30年10月	
佐野 利安	平成31年2月	—	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や伊豆縦貫自動車道が開通し、東海道新幹線等の鉄道網と共に交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 km²の面積に 202,314 人の住民が生活している。

(令和4年4月1日現在)

区分 \ 地域	合計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区 ¹
面積 (km ²)	226.98	62.02	138.12	26.63	0.21
人口 (人)	202,314	108,350	50,425	43,463	76
世帯数 (世帯)	90,073	49,862	21,655	18,515	41

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

令和4年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額 (千円)
1 分担金及び負担金	2,675,433
2 使用料及び手数料	3,056
3 国庫支出金	15,620
4 県支出金	18,095
5 財産収入	1,011
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	31,483
9 組合債	442,300
合 計	3,187,000

歳 出

款	金額 (千円)
1 議会費	1,913
2 総務費	67,589
3 消防費	3,057,269
4 公債費	47,096
5 予備費	13,133
合 計	3,187,000

予算額の人口世帯費

(令和4年4月1日現在)

当初予算額 (千円)	管轄地域の人口 一人当たり (円)	管轄地域の世帯 一世帯当たり (円)
3,187,000	15,752	35,382

令和4年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書

節 \ 款	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費	合計 (千円)	構成比 (%)
01 報酬	678	824				1,502	0.05
02 給料		111	966,717			966,828	30.34
03 職員手当等			904,704			904,704	28.39
04 共済費			340,782			340,782	10.69
07 報償費		50	372			422	0.01
08 旅費	1,017	693	6,786			8,496	0.27
09 交際費	50	50	30			130	0.00
10 需用費	41	14,667	95,941			110,649	3.47
11 役務費	127	7,388	25,532			33,047	1.04
12 委託料		12,011	540,495			552,506	17.34
13 使用料及び 賃借料		27,865	8,553			36,418	1.14
15 原材料費			82			82	0.00
16 公有財産購 入費			37,165			37,165	1.16
17 備品購入費		144	107,506			107,650	3.38
18 負担金補助 及び交付金		3,786	21,628			25,414	0.80
22 償還金利子 及び割引料				47,096		47,096	1.48
26 公課費			976			976	0.03
28 予備費					13,133	13,133	0.41
合 計	1,913	67,589	3,057,269	47,096	13,133	3,187,000	100.00

職員の階級別配置状況

(令和4年4月1日現在)

階級 区分	合計 (人)	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
合計 ²	261 (5) 【11】	1	5	7	43 【1】	59 【8】	48 【2】	65 (5)	33	1
消防長	1	1								
消防次長	1		1							
総務課	21 (1) 【4】		1		5 【1】	7 【3】	2	2 (1)	4	1
予防課	9 【1】			1	2	3 【1】	1	2		
警防救急課	16 【1】			2	5	6 【1】	3			
消防本部	9 【1】			1	3	3 【1】	2			
指揮隊	7			1	2	3	1			
通信指令課	20 【2】			1	4	5	6 【2】	4		
三島消防署	90 (1) 【2】		1	1	11	18 【2】	16	26 (1)	17	
消防署	52 (1) 【2】		1	1	7	10 【2】	8	16 (1)	9	
北分署	18				2	3	4	5	4	
錦田分遣所	10				1	3	1	3	2	
中郷分遣所	10				1	2	3	2	2	
裾野消防署	66 (2) 【1】		1	1	10	14 【1】	15	17 (2)	8	
消防署	38 (2) 【1】		1	1	7	7 【1】	9	10 (2)	3	
伊豆島田分署	18				2	4	4	5	3	
須山分遣所	10				1	3	2	2	2	
長泉消防署	37 (1)		1	1	6	6	5	14 (1)	4	

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

² 合計は事務職員を除く

職員の階級別年齢状況

(令和4年4月1日現在)

階級 年齢	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計	261 (5) 【11】	1	5	7	43 【1】	59 【8】	48 【2】	65 (5)	33
18 歳	1								1
19 歳	2								2
20 歳	4								4
21 歳	3								3
22 歳	5								5
23 歳	2								2
24 歳	6								6
25 歳	7								7
26 歳	6 (1)							5 (1)	1
27 歳	5 (1)							5 (1)	
28 歳	11							9	2
29 歳	9							9	
30 歳	16 (1)							16 (1)	
31 歳	10						1	9	
32 歳	1							1	
33 歳	13 (2)						6	7 (2)	
34 歳	10						6	4	
35 歳	9						9		
36 歳	4						4		
37 歳	5						5		
38 歳	9					4	5		
39 歳	5					3	2		
40 歳	3					1	2		
41 歳	3					1	2		
42 歳	9					8	1		
43 歳	5					4	1		
44 歳	6					5	1		
45 歳	3					3			
46 歳	10				3	7			
47 歳	9				3	5	1		
48 歳	8				3	5			
49 歳	6				3	3			
50 歳	5				4	1			
51 歳	7				7				
52 歳	5				4	1			
53 歳	2				2				
54 歳	7				7				
55 歳	4			2	2				
56 歳	3		2		1				
57 歳	3			1	2				
58 歳	4		2	1	1				
59 歳	5	1	1	3					
60 歳	【3】				【1】	【1】	【1】		
61 歳	【2】					【2】			
62 歳	【3】					【3】			
63 歳	【3】					【2】	【1】		

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

(令和4年4月1日現在)

階級 勤続年数	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計	261 (5) 【11】	1	5	7	43 【1】	59 【8】	48 【2】	65 (5)	33
1年未満	4 【3】				【1】	【1】	【1】		4
1年	4 【2】					【2】			4
2年	7 【3】					【3】			7
3年	5 【3】					【2】	【1】		5
4年	9 (1)							6 (1)	3
5年	10							6	4
6年	8 (1)							6 (1)	2
7年	12							8	4
8年	12 (1)							12 (1)	
9年	10 (1)							10 (1)	
10年	7						3	4	
11年	11						5	6	
12年	8						3	5	
13年	12 (1)						10	2 (1)	
14年	6						6		
15年	8					3	5		
16年	7					2	5		
17年	3					2	1		
18年	4					4			
19年	6					4	2		
20年	7					6	1		
21年	3					1	2		
22年	1						1		
23年	7				2	4	1		
24年	5					5			
25年	4					4			
26年	8				2	6			
27年	6				3	2	1		
28年	8				4	4			
29年	7				5	2			
30年	5				4	1			
31年	5			2	2	1			
32年	5				5				
33年	5				5				
34年	4		1		3				
35年	2				2				
36年	4				4				
37年	1			1					
38年	5		3	1	1				
39年	1		1						
40年	1			1					
41年	3	1		2					

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員教育の実施状況

令和3年度受講分

受講科目		人数		
消防大学校	総合教育	幹部科		
	専科教育	警防科		
		予防科	1	
		新任教官科		
その他	査察業務マネジメントコース			
静岡県消防学校	初任教育	初任科	4	
	幹部教育	中級幹部科	2	
	専科教育	救助科	4	
		警防科	4	
		予防査察・危険物科	4	
		救急科	9	
		火災調査科	4	
		特別教育	実践的大規模災害対応講習	2
	指令センター員講習		2	
	女性消防吏員講習		1	
	救急救命所 研修	救急救命士研修課程	3	
	階層別研修	市町村振興協会	新任管理者研修	2
			新任監督者研修	2
中堅職員研修			2	
地方自治法研修			2	
民法研修			1	
法制執務研修			1	
近隣市町合同研修		新任課長級研修	2	
		新任課長補佐級研修	2	
		新任係長級研修	3	
		新任主任研修	3	

受講科目		人数
安全衛生 管理	安全衛生推進者養成講習	7

講習名		人数
資格取得講習等	玉掛け技能講習 (一般コース)	4
	小型移動式クレーン 運転技能講習	4
	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習	5
	伐木等業務従事者 特別教育追加講習	6
	2級小型船舶操縦士	2
	ロープレスキュー講習	15
	国民保護CRテロ初動セミナー	1
	安全運転講習	1
	高所作業車運転技能講習	4

消防施設の状況

(令和4年4月1日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成28年4月
体制 1消防本部3消防署2分署3分遣所

所在地 三島市南田町4番40号

三島消防署

運用開始年月 平成18年9月
敷地面積 6,466.58 m²
延べ面積 3,506.81 m²
建築経費 947百万円
所在地 三島市南田町4番40号

北分署

運用開始年月 昭和59年1月
敷地面積 1,184.20 m²
延べ面積 305.70 m²
建築経費 47百万円
所在地 三島市文教町2丁目1番32号



錦田分遣所

運用開始年月 平成9年3月
敷地面積 449.72 m²
延べ面積 131.18 m²
建築経費 55百万円
所在地 三島市谷田(並木)294番地の1

中郷分遣所

運用開始年月 昭和49年5月
敷地面積 410.92 m²
延べ面積 158.80 m²
建築経費 11百万円
所在地 三島市中島85番地の14



消防指令センター

運用開始年月 平成 27 年 10 月
延べ面積 328.23 m²

建築経費 167.4 百万円
所在地 三島市南田町 4 番 40 号

裾野消防署

運用開始年月 平成 15 年 3 月
敷地面積 4,555.00 m²
延べ面積 3,447.80 m²
建築経費 1,135 百万円
所在地 裾野市石脇 515 番地

伊豆島田分署

運用開始年月 令和 2 年 4 月
敷地面積 1,803.20 m²
延べ面積 955.63 m²
建築経費 466 百万円
所在地 裾野市伊豆島田 343 番地の 1



須山分遣所

運用開始年月 平成 21 年 12 月
敷地面積 1,991.45 m²
延べ面積 414.49 m²
建築経費 179 百万円
所在地 裾野市須山 1545 番地の 8

長泉消防署

運用開始年月 平成元年 3 月
敷地面積 1,515.73 m²
延べ面積 1,627.73 m²
建築経費 277 百万円
所在地 駿東郡長泉町中土狩 910 番地の 1



消防車両の状況

(令和4年4月1日現在)

消防ポンプ自動車	12台 (水槽付を含む。)
救急自動車	11台
救助工作車	2台
化学消防車	1台
はしご付消防自動車	1台
小型動力ポンプ付水槽車	1台
指揮車	3台
その他の車両	14台

以下において配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
指令車 (三島 51)	平成 17 年度	-	その他
広報車 (三島 52)	令和 2 年度	-	-
連絡車	令和 2 年度	-	-
ミニ消防車 (三島 72)	平成 24 年度	-	その他
救急普及啓発広報車	平成 26 年度	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	平成 15 年度	○	国庫
小型動力ポンプ付水槽車 (三島 10)	平成 11 年度	-	-
はしご付消防自動車 (三島 31)	平成 29 年度	-	-
救助工作車 (三島 41)	令和元年度	○	国庫
救急自動車 (救急三島 2)	平成 23 年度	-	-
救急自動車 (救急三島 4)	平成 22 年度	○	国庫
指揮車 (三島指揮 1)	平成 23 年度	-	-
資機材搬送車 (三島 71)	平成 28 年度	○	-

【北分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 1）	平成 28 年度	-	-
水槽付消防ポンプ自動車（三島 3）【非常用】 ³	平成 10 年度	-	-
救急自動車（救急三島 1）	平成 28 年度	-	-
救急自動車（救急三島 5）	平成 24 年度	-	その他

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 5）	平成 24 年度	-	-

【中郷分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（三島 4）	平成 22 年度	○	国庫

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 1）【非常用】 ³	平成 19 年度	-	国庫（防）
消防ポンプ自動車（裾野 5）【非常用】 ³	平成 14 年度	-	国庫（防）
化学消防車（裾野 6）	平成 27 年度	-	国庫（防）
救助工作車（裾野 41）	平成 27 年度	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 1）	平成 30 年度	-	その他
指揮車（裾野指揮 1）	平成 20 年度	-	-
指揮広報車（裾野 61）	平成 28 年度	-	-
防火指導車（裾野 62）	平成 24 年度	-	-
資機材搬送車（裾野 71）	平成 26 年度	-	-
連絡車	平成 30 年度	-	-

³ 非常用消防ポンプ自動車とは、非常時の場合又は稼働中の消防用自動車等が故障した場合等に使用する車両である。

【伊豆島田分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 4）	平成 17 年度	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 2）	平成 23 年度	○	その他
救急自動車（救急裾野 3）	令和 2 年度	-	-
連絡車（裾野 73）	平成 17 年度	-	-

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 3）	平成 30 年度	○	国庫
救急自動車（救急裾野 5）	平成 21 年度	-	国庫（防）
連絡車（裾野 75）	平成 21 年度	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（長泉 1）【非常用】 ³	平成 23 年度	○	国庫
消防ポンプ自動車（長泉 3）	平成 26 年度	-	-
塔体付消防ポンプ自動車（長泉 32）	令和 3 年度	-	-
救急自動車（救急長泉 1）	令和元年度	-	その他
救急自動車（救急長泉 2）【非常用】 ⁴	平成 20 年度	-	-
救急自動車（救急長泉 3）【非常用】 ⁴	平成 23 年度	-	その他
指揮車（南東指揮 1）	平成 30 年度	-	その他
広報車（長泉 52）	令和 2 年度	-	-
作業車（長泉 61）	平成 25 年度	-	-

⁴ 非常用救急自動車とは、多数の傷病者が発生した場合又は稼働中の救急自動車が故障した場合等に使用する車両である。

消防無線の状況

(令和4年4月1日現在)

	種別	配 置 場 所	呼 出 名 称	出 力
三 島 消 防 署	基地局	消 防 指 令 セ ン タ ー	み し ま し れ い	5 W
	〃	三 島 消 防 署	み し ま し ょ う ぼ う	〃
	移動局	指 揮 車	み し ま し き 1	〃
	〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車	み し ま 1	〃
	〃	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車	〃 5	〃
	〃	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	〃 10	〃
	〃	は し ご 付 消 防 自 動 車	〃 31	〃
	〃	救 助 工 作 車	〃 41	〃
	〃	指 令 車	〃 51	〃
	〃	広 報 車	〃 52	〃
	〃	資 機 材 搬 送 車	〃 71	〃
	〃	ミ ニ 消 防 車	〃 72	〃
	〃	救 急 自 動 車	き ゅ う き ゅ う み し ま 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	三 島 消 防 署	み し ま か は ん 1	〃
携帯無線	三 島 消 防 署	み し ま 101~136	2 W	
裾 野 消 防 署	基地局	裾 野 消 防 署	す そ の し ょ う ぼ う	5 W
	移動局	指 揮 車	す そ の し き 1	〃
	〃	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	す そ の 1	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車	〃 5	〃
	〃	化 学 消 防 車	〃 6	〃
	〃	救 助 工 作 車	〃 41	〃
	〃	指 揮 広 報 車	〃 61	〃
	〃	防 火 指 導 車	〃 62	〃
	〃	資 機 材 搬 送 車	〃 71	〃
	〃	連 絡 車	〃 73	〃
	〃	〃	〃 75	〃
	〃	救 急 自 動 車	き ゅ う き ゅ う す そ の 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	裾 野 消 防 署	す そ の た く じ ょ う 1	〃
	〃	〃	す そ の か は ん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
〃	〃	〃 3	〃	
携帯無線	裾 野 消 防 署	す そ の 101~118	2 W	

種別	配置場所	呼出名称	出力	
長泉消防署	基地局	長泉消防署	ながいずみしょうぼう	1 W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車	ながいずみ 1	5 W
	〃	消防ポンプ自動車	〃 3	〃
	〃	塔体付消防ポンプ自動車	〃 32	〃
	〃	指揮車	なんとうしき 1	〃
	〃	広報車	ながいずみ 52	〃
	〃	作業車	〃 61	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうながいずみ 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	長泉消防署	ながいずみたくじょう 1	〃
	〃	〃	ながいずみかほん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	携帯無線	長泉消防署	ながいずみ 101~112	2 W

消防水利の状況

(令和4年4月1日現在)

種別	地域	合計	三島市	裾野市	長泉町		
総数		3,578	1,839	1,073	666		
消火栓	合計	2,650	1,414	815	421		
	公設	2,568	1,350	806	412		
	私設	82	64	9	9		
防火水槽	合計	928	425	258	245		
	小計	568	256	230	82		
	公設	耐震防火水槽		409	185	160	64
		容量	100 m ³ 以上	25	6	13	6
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未満				
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未満	382	179	147	56
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未満	2			2
	非耐震防火水槽		159	71	70	18	
	私設	容量	100 m ³ 以上				
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未満	6	6		
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未満	96	43	35	18
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未満	57	22	35	
			小計	360	169	28	163
	私設	容量	100 m ³ 以上	28	16	4	8
60 m ³ 以上 100 m ³ 未満			33	19	1	13	
40 m ³ 以上 60 m ³ 未満			221	108	20	93	
20 m ³ 以上 40 m ³ 未満			78	26	3	49	

2 人事行政の運営等の状況



(職員研修の様子)

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(以下「条例」という。)第7条の規定に基づき、条例第3条及び第5条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第2条及び第4条の規定により、本消防年報に関しては、令和3年度の人事行政の運営等の状況について掲載する。

任免及び職員数に関する状況

職員採用者数

区分	令和3年4月1日
	採用者数
消防吏員（人）	6【2】

※【】は内数で再任用職員を示す

職員数

区分	令和3年度	令和2年度
消防職員（人）	258【8】	257【7】
うち女性職員（人）	5	5

※【】は内数で再任用職員を示す

再任用の状況

区分		令和3年度 令和3年4月1日	令和2年度 令和2年4月1日
消防吏員	採用者数（人）	2	4
	任期更新者数（人）	6	3

人事評価の状況

人事評価制度は、地方公務員法第 23 条の規定に基づき、人事管理の基礎とするほか、職員の能力向上を図り、意識改革を進めるとともに、組織目標の達成と職場内のコミュニケーションを活性化させることを目的として実施しています。

給与の状況

人件費の状況

(令和 2 年度決算)

住民基本台帳人口 ⁵ (人) (令和 3 年 1 月 1 日現在)	歳出総額 A (千円)	人件費 B (千円)	人件費率 B/A (%)
203,036	2,555,911	2,116,955	82.8

職員給与費の状況

(令和 2 年度決算)

職員数 ⁶ A (人)	給与費 ⁸ (千円)				一人当たり 給与費 B/A (千円)
	給料	職員手当 ⁷	期末・勤勉手当	計 B	
250	934,849	342,693	390,058	1,667,600	6,670

職員の初任給の状況

(令和 3 年 4 月 1 日現在)

区分	初任給の額
大学卒	194,900 円
短大卒	176,900 円
高校卒	160,100 円

⁵ 住民基本台帳人口は、三島市、裾野市及び長泉町の合計である。

⁶ 職員数は、令和 2 年 4 月 1 日現在の人数である。

⁷ 職員手当には退職手当を含まない。

⁸ 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(令和3年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額 ⁹	平均給与月額 ¹⁰
38.4歳	304,141円	401,727円

行政職の級別職員数及び給料表の状況

(令和3年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	消防士の職務	消防士	17	6.6
2級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	消防士 消防副士長	66	25.6
3級	1 消防士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務	消防副士長 消防士長	52	20.1
4級	1 消防司令補の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の職務	消防士長 消防司令補	45	17.4
5級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	24	9.3
6級	統括主幹、課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の職務	消防司令	41	15.9
7級	1 課長又は消防署長の職務 2 課長、副参事又は消防副署長の職務	消防司令長 消防監	11	4.3
8級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消防監 消防正監	2	0.8

⁹ 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

¹⁰ 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当等の全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

期末手当・勤勉手当

富士山南東消防組合	国
一人当たり平均支給額(令和2年度) 1,518千円	—
令和2年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 2.55月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.9月分 (0.90)月分	令和2年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 2.55月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.9月分 (0.90)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%

退職手当

(令和3年4月1日現在)

富士山南東消防組合	国
(支給率) 自己都合 ¹¹ 応募認定・定年 ¹¹ 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算) (退職時特別昇給 制度なし) 一人当たり平均支給額 ¹² 23,640千円	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)

地域手当

(令和3年4月1日現在)

支給実績(令和2年度決算)	59,912千円
支給職員一人当たり平均支給年額(令和2年度決算)	233,121円
支給率	6%
支給対象職員数	257人

¹¹ 支給率は、静岡県市町総合事務組合の規定に基づくものである。

¹² 一人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当

(令和3年4月1日現在)

支給実績（令和2年度決算）	21,368千円
支給職員一人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	103,730円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度決算）	80.2%
手当の種類（手当数）	4

手当の名称	主な支給対象業務	支給実績 (令和2年度決算)	支給単価
深夜勤務手当	交替制勤務を行う者のうち、深夜(午後10時から翌日午前5時までをいう。)に消防業務に従事したもの	11,868千円	1勤務につき 500円
救急出動手当	救急業務に従事したもの	6,169千円	1件につき 250円
救急救命士手当	救急救命士法による救急救命士免許を有し、救急業務に従事したもの	3,247千円	1件につき 250円
新型コロナウイルス感染症患者搬送等業務手当	新型コロナウイルス感染症の患者を搬送する業務その他管理者が定める業務に従事したもの	84千円	1勤務につき 4,000円

勤務時間その他の勤務条件の状況

区分	毎日勤務者	交代制勤務者
勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで	4週間を平均して1週間につき38時間45分とし、午前8時30分から翌日午前8時30分までの間において、所属長が定める。
休憩時間	正午から午後1時まで	勤務時間の途中において1時間ずつ2回とする。また、午後8時から翌日午前7時30分までの間において6時間30分の睡眠時間を与えるものとし、その割振りは、所属長が定める。
週休日	日曜日及び土曜日	4週当たり8日とし、その割振りは所属長が定める。

情報公開請求の状況

(令和3年度)

公開請求件数		6	件
	義務的開示	6	件
	任意的開示	0	件
請求に対する処理状況件数		6	件
	全部開示	2	件
	一部開示	4	件
	請求拒否	0	件
	請求取下げ	0	件
	その他	0	件

3 火災の状況



(放水訓練)

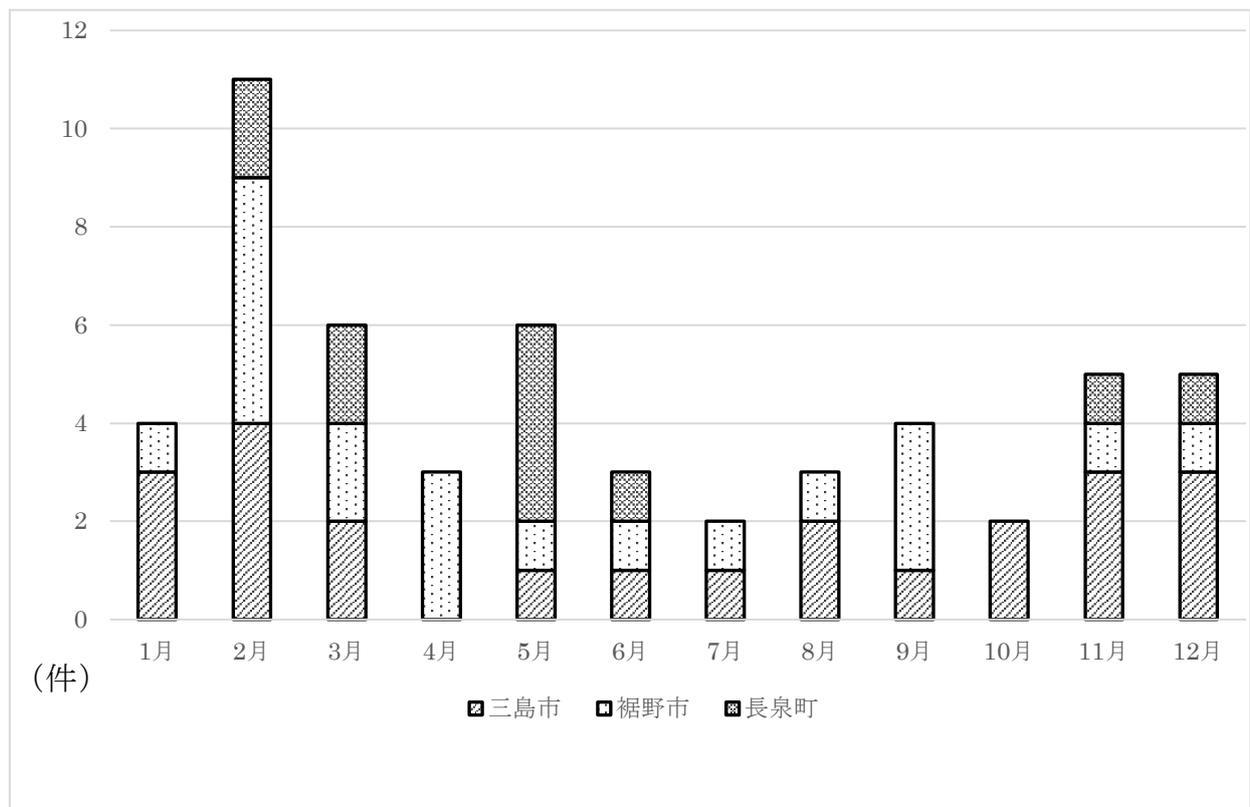
火災の概要

令和3年中の管轄地域における火災件数は54件であった。

火災種別では「建物火災」32件(59.3%)、「車両火災」10件(18.5%)、「その他の火災」12件(22.2%)、「林野火災」0件(0%)で、地域別の火災件数は、「三島市」23件、「裾野市」20件、「長泉町」11件となっている。

〔月別火災発生件数〕

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)



火災の概況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

地 域 区 分		合 計	三島市	裾野市	長泉町
出火件数	計 (件)	54	23	20	11
	建物火災	32	16	7	9
	林野火災				
	車両火災	10	3	7	
	その他の火災	12	4	6	2
	爆発 (内数)				
建物焼損棟数	計 (棟)	45	24	7	14
	全 焼	9	6	1	2
	半 焼	4	2	1	1
	部 分 焼	10	5		5
	ぼ や	22	11	5	6
焼損面積	床面積 (㎡)	2,527	1,901	144	482
	表面積 (㎡)	128	107	1	20
	林野火災 (a)				
死傷者	計 (人)	12	8	2	2
	死 者	2	1	1	
	負 傷 者	10	7	1	2
り 災	世帯 (世帯)	30	19	2	9
	人員 (人)	80	51	4	25
損害額	計 (千円)	167,028	134,566	18,947	13,515
	建物火災	155,579	134,114	7,977	13,488
	林野火災				
	車両火災	11,265	423	10,842	
	その他の火災	184	29	128	27
出火率 ¹³ (件/万人)		2.7	2.1	4.0	2.5

令和3年12月31日時点の人口 (人)	202,238	108,350	50,425	43,463
---------------------	---------	---------	--------	--------

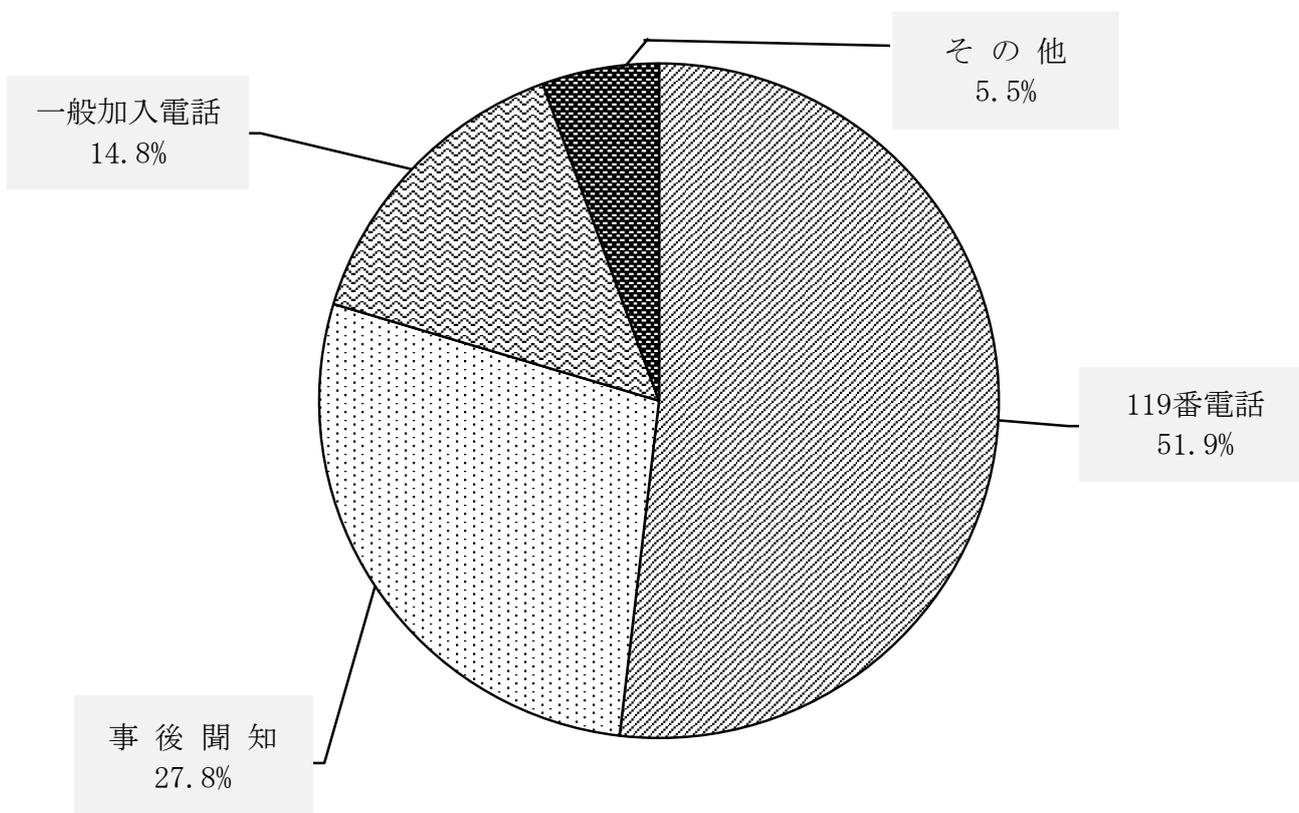
※受託地区は含まない。

¹³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

覚知別火災件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種 別 \ 地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	54	23	20	11
119番電話	28	14	9	5
事後聞知	15	6	4	5
一般加入電話	8	3	4	1
駆け付け				
そ の 他	3		3	



原因別火災件数

(令和3年1月1日～12月31日)

発生原因 (件)	三島市			裾野市			長泉町			総数	前年	増減
	23	前年 24	増減 △ 1	20	前年 15	増減 5	11	前年 5	増減 6			
合 計										54	44	10
たばこ	4	3	1				2		2	6	3	3
こんろ	3	5	△ 2				2	1	1	5	6	△ 1
かまど												
風呂かまど												
炉				1		1	1		1	2		2
焼却炉	1		1	1		1				2		2
ストーブ		1	△ 1		1	△ 1					2	△ 2
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道												
排気管		1	△ 1	2	2			1	△ 1	2	4	△ 2
電気機器	2	1	1	2	1	1	1		1	5	2	3
電気装置				1		1				1		1
電灯・電話等の配線		1	△ 1	1	1					1	2	△ 1
内燃機関	1		1							1		1
配線器具	2	1	1	1	1					3	2	1
火あそび												
マッチ・ライター		1	△ 1								1	△ 1
たき火												
溶接機・切断機	1		1				1		1	2		2
灯 火	1		1	1		1				2		2
衝突の火花		1	△ 1	1		1				1	1	
取 灰	1		1							1		1
火 入 れ	1		1	3		3				4		4
放 火	2	1	1	1	1					3	2	1
放火の疑い		1	△ 1					1	△ 1		2	△ 2
そ の 他	2	7	△ 5	3	5	△ 2	4	2	2	9	14	△ 5
不明・調査中	2		2	2	3	△ 1				4	3	1

曜日別火災件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

地域 時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	54	23	20	11
日	10	5	2	3
月	5	3		2
火	9	3	3	3
水	9	5	3	1
木	5	1	4	
金	5	2	1	2
土	10	4	6	
不 明	1		1	

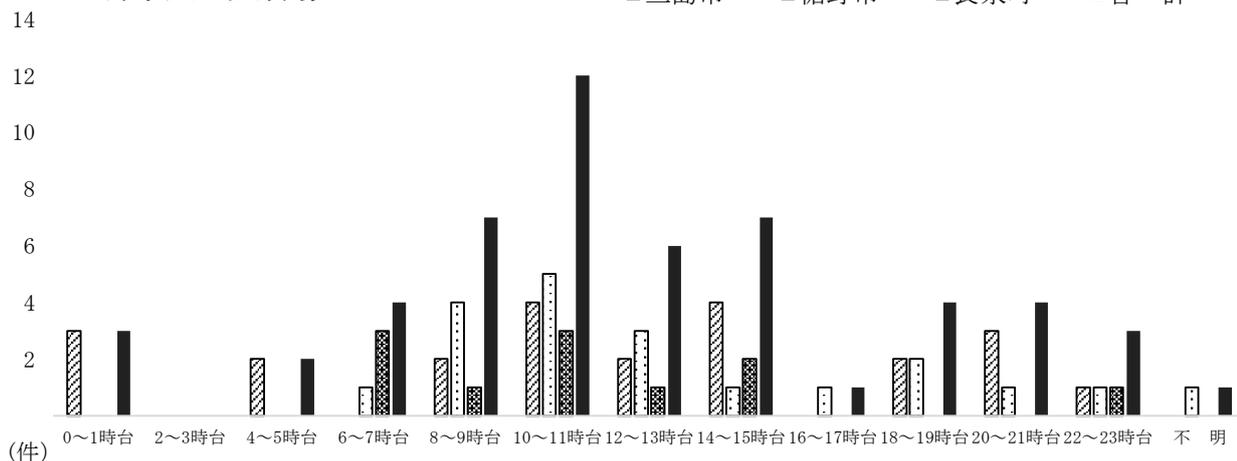
時間別火災件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

地域 時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	54	23	20	11
0～1時台	3	3		
2～3時台				
4～5時台	2	2		
6～7時台	4		1	3
8～9時台	7	2	4	1
10～11時台	12	4	5	3
12～13時台	6	2	3	1
14～15時台	7	4	1	2
16～17時台	1		1	
18～19時台	4	2	2	
20～21時台	4	3	1	
22～23時台	3	1	1	1
不 明	1		1	

時間別火災件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合 計



月別火災発生状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分	火災件数				焼損棟数				り 災 世 帯	り 災 人 員	面積			死傷者(人)		損害額(千円)					
	計(件)	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	計(件)	全焼	半焼			部分焼	ぼや	焼損床面積㎡	焼損表面積㎡	林野火災a	死者	負傷者	計	建物	林野	車両
1月	4	2			2	2			2	6			2			54	54				
2月	11	6		1	4	7	1	1	5	4	45	1		1		511	438			3	70
3月	6	5		1		7	1	1	5	6	346	7				7,633	6,558			1,075	
4月	3	1		1	1	1			1							7,533				7,533	
5月	6	5			1	8	1	2	3	15	167	13				9,933	9,933				
6月	3	2		1		2			2	2						85	43			42	
7月	2			1	1											304				302	2
8月	3	2		1		2	1	1		5	126					5,000	4,967			33	
9月	4	1		1	2	1			1							1,989				1,877	112
10月	2	2				6	2	1	1	13	1,484	66		1	2	72,839	72,839				
11月	5	2		2	1	2	1	1		9	27	11				4,049	3,659			390	
12月	5	4		1		7	3	1	3	20	332	28				57,098	57,088			10	
合計	54	32		10	12	45	9	4	10	80	2,527	128		2	10	167,028	155,579			11,265	184
前年	44	24		2	8	27	3	1	5	22	166	11	6		5	22,089	15,995			5,729	365
増減	10	8	△	2	2	18	6	3	5	58	2,361	117	△	6	2	144,939	139,584			5,536	△ 181

過去の火災発生状況

区分	火災件数					焼損棟数				り災世帯	り災人員	面積			死傷者(人)		損害額(千円)					
	計(件)	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	計(件)	全焼	半焼	部分焼			ぼや	焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)	林野火災(a)	死者	火災負傷者	計	建物	林野	車両	その他
令和3年	54	32		10	12	45	9	4	10	22	30	80	2,527	128		2	10	167,028	155,579		11,265	184
令和2年	44	24	2	8	10	27	3	1	5	18	10	22	166	11	6		5	22,089	15,995		5,729	365
令和元年	43	25	1	10	7	38	8	3	7	20	14	44	851	20	7	3	5	52,044	48,765		2,885	394
平成30年	41	25		8	8	33	3	1	7	22	26	64	269	210	3	1	12	30,090	27,227		2,856	7
平成29年	58	28	1	6	23	37	10	1	12	14	20	41	2,128	146	204	2	11	112,768	110,369	65	2,246	88
平成28年	47	29		10	8	35	7	1	8	19	42	64	938	29		5	8	51,420	45,294		4,236	1,890
平均	48	27	1	9	11	36	7	2	8	19	24	53	1,147	91	37	2	9	72,573	67,205	11	4,870	488

4 予防業務の状況



(予防業務)

全国統一防火標語

- 昭和41年度 火の始末人にたのむな 任せるな
- 昭和42年度 さあ ねようアッそのまえに火の点けん
- 昭和43年度 あなたは火事の恐ろしさを知らない
- 昭和44年度 今捨てたタバコの温度が700度
- 昭和45年度 防火三百六十五日
- 昭和46年度 いま燃えようとしている火がある
- 昭和47年度 慣れた火に 新たな注意
- 昭和48年度 隣にも声かけあってよい防火
- 昭和49年度 生活の一部にしよう 火の点検
- 昭和50年度 幸せを明日につなぐ 火の始末
- 昭和51年度 火災は人災 防ぐはあなた
- 昭和52年度 使う火を消すまで離すな 目と心
- 昭和53年度 それぞれの持場で生かせ 火の用心
- 昭和54年度 これくらいと思う油断を火が狙う!
- 昭和55年度 あなたです! 火事を出すのも防ぐのも
- 昭和56年度 毎日が防火デーです ぼくの家
- 昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心
- 昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくくり
- 昭和59年度 “あとで”より“いま”が大切 火の始末
- 昭和60年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
- 昭和61年度 防火の大役 あなたが主役
- 昭和62年度 消えたかな! 気になるあの火 もう一度
- 昭和63年度 その火 その時 すぐ始末!
- 平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末
- 平成2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
- 平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中
- 平成4年度 点検を 重ねて築く“火災ゼロ”
- 平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
- 平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
- 平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
- 平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
- 平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
- 平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
- 平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火
- 平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
- 平成13年度 たしかめて。火を消してから 次のこと
- 平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに
- 平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ
- 平成16年度 火は消した? いつも心に きいてみて
- 平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役
- 平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火。
- 平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を
- 平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
- 平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
- 平成22年度 「消したかな」 あなたを守る 合言葉
- 平成23年度 消したはず 決めつけしないで もう一度
- 平成24年度 消すまでは 出ない 行かない 離れない
- 平成25年度 消すまでは 心の警報 ONのまま
- 平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
- 平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ
- 平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で
- 平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に
- 平成30年度 忘れてない? サイフにスマホに火の確認
- 令和元年度 ひとつずつ いいね!で確認 火の用心
- 令和2年度 その火事を 防ぐあなたに 金メダル
- 令和3年度 おうち時間 家族で点検 火の始末
- 令和4年度 お出かけは マスク戸締り 火の用心

予防業務の概要

令和4年4月1日現在、管轄地域における防火対象物は6,960対象物、危険物施設は493施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,505対象物、「裾野市」1,865対象物、「長泉町」1,590対象物で、危険物施設は「三島市」138施設、「裾野市」214施設、「長泉町」141施設である。

防火管理実施概要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

令和4年4月1日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率81.1%、消防計画届出率77.4%となっている。

違反対象物公表制度

平成 29 年 4 月 1 日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていないものである。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表される。

違反対象物公表件数

年度	件数
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件
令和 元 年度	0 件
令和 2 年度	2 件
令和 3 年度	3 件

防火対象物数及び査察状況

(令和3年度)

防火対象物の区分 (対象物数)	項目	防火対象物数				査 察 実 施 数	防 火 管 理 者 選 任 義 務 対 象 物 数	防 火 管 理 者 を 選 任 し て い る 防 火 対 象 物 数	消 防 計 画 を 作 成 し て い る 防 火 対 象 物 数		
		計	三 島 市	裾 野 市	長 泉 町				選 任 率 (%)	届 出 率 (%)	
合 計		6,960	3,505	1,865	1,590	945	1,478	1,200	81.2	1,145	77.5
1	イ 劇場等	6	3	2	1		5	5	100	5	100
	ロ 公会堂等	137	52	56	29	22	136	128	94.1	124	91.2
2	イ キャバレー等										
	ロ 遊技場・ダンスホール	22	6	12	4	11	16	16	100	16	100
	ハ 性風俗店舗等										
	ニ カラオケボックス等	3	3				1	3	3	100	3
3	イ 待合・料理店										
	ロ 飲食店	124	65	40	19	20	97	73	75.3	64	66.0
4	百貨店・マーケット	233	104	79	50	51	167	136	81.4	127	76.0
5	イ 旅館・ホテル等	47	15	26	6	25	25	25	100	25	100
	ロ 共同住宅等	2,692	1,435	598	659	304	195	153	78.5	148	75.9
6	イ 病院等	109	58	27	24	14	33	32	97.0	32	97.0
	ロ 老人短期入所施設等	65	38	15	12	17	60	57	95.0	54	90.0
	ハ 老人デイサービス等	120	67	28	25	35	79	73	92.4	73	92.4
	ニ 幼稚園・盲学校等	26	12	10	4	8	22	22	100	22	100
7	学校・各種学校	190	101	68	21	56	61	53	86.9	53	86.9
8	図書館等	15	5	1	9	3	7	7	100	7	100
9	イ 蒸気・熱気浴場等	2	1	1		1	2				
	ロ 公衆浴場	4	2	2			2	2	100	2	100
10	停車場等	5	2	2	1						
11	神社・寺院・教会	92	68	18	6	9	36	13	36.1	12	33.3
12	イ 工場・作業所	869	343	302	224	98	71	70	98.6	66	93.0
	ロ 映画・テレビスタジオ										
13	イ 駐車場等	50	27	12	11	7					
	ロ 飛行機等の格納庫										
14	倉庫	376	135	120	121	51	6	5	83.3	5	83.3
15	その他の事業所	750	374	197	179	95	127	103	81.1	99	78.0
16	イ 特定複合用途	592	365	143	84	85	274	181	66.1	169	61.7
	ロ 特定以外複合用途	429	223	105	101	30	54	43	79.6	39	72.2
16の2	地下街										
16の3	準地下街										
17	文化財等	2	1	1		2					

消防同意の事務処理状況

消防同意とは、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際しての同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(令和3年度)

申請要旨 (件)	合計	三島市			裾野市			長泉町		
		小計	指導無し	指導有り	小計	指導無し	指導有り	小計	指導無し	指導有り
合計	242	125	85	40	54	29	25	63	37	26
新築	227	123	84	39	48	29	19	56	35	21
増築	11	2	1	1	4		4	5	1	4
改築										
用途変更	4				2		2	2	1	1
修繕										

消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るといふ消防の目的を達成するために不可欠なものである。

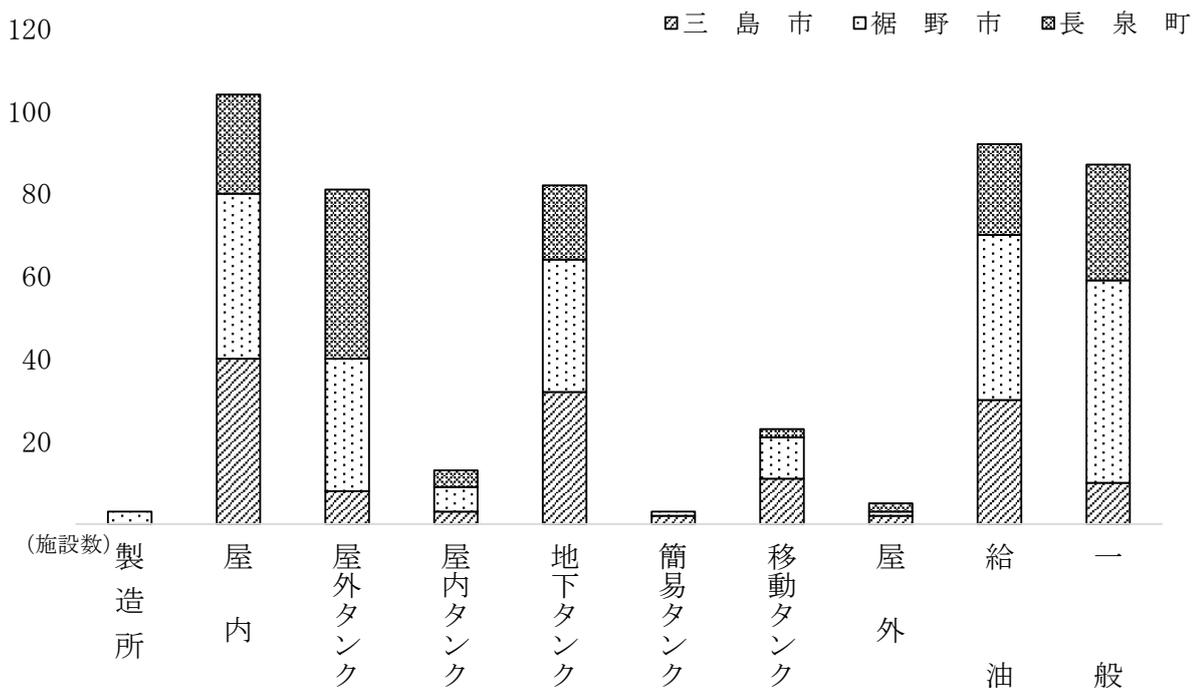
(令和3年度)

(件)	合計	消火設備						警報設備				避難設備			消防用水	消火活動上必要な施設		
		消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	特殊消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ	自動火災報知設備	火災通報装置	非常警報設備	漏電火災警報器	避難器具	誘導標識	誘導標識		非常コンセント設備	連結水管	連結散水設備
合計	253	44	9	3	2	3	1	110	9	12		7	39	13			1	
三島市	119	24	2	3	1	1		51	2	8		3	19	5				
裾野市	55	9	3		1	2	1	23	6	1			9					
長泉町	79	11	4					36	1	3		4	11	8			1	

危険物施設数

(令和3年度)

(施設数)		合計	製造所	貯蔵所							取扱所	
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般
合計		493	3	104	81	13	82	3	23	5	92	87
地域別	三島市	138		40	8	3	32	2	11	2	30	10
	裾野市	214	3	40	32	6	32	1	10	1	40	49
	長泉町	141		24	41	4	18		2	2	22	28
14 倍数別	5倍以下	179		54	21	10	35	3	17	4	6	29
	5倍を超え 10倍以下	103	1	23	9	3	24		3	1	13	26
	10倍を超え 50倍以下	119	1	19	27		15		3		36	18
	50倍を超え 100倍以下	34	1	3	12		7				4	7
	100倍を超え 150倍以下	9		3	2		1				2	1
	150倍を超え 200倍以下	9		2	2						5	
	200倍を超え 1,000倍以下	38			6						26	6
	1,000倍を超え 5,000倍以下	2			2							
5,000倍を超えるもの												



¹⁴ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

(令和3年度)

区分	種別	合計	製造所	貯蔵所						所取扱		左記以外		
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		一般	
合計(件)		264	18	2	7		10			1		56	144	26
地域別	三島市	38					5					23		10
	裾野市	155	18	2	7		5			1		15	105	2
	長泉町	71										18	39	14
事務処理区分別	設置	許可	1			1								
		完成	2			1						1		
	変更	許可	82	6	1	2		4				20	49	
		完成	79	6	1	2		4		1		18	47	
	常置場所変更	許可												
		完成												
	仮使用承認	72	6		1							17	48	
	仮貯蔵・仮取扱承認 ¹⁵	5					2							3
	水張検査 ¹⁶	13												13
水圧検査	10												10	

¹⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。

¹⁶ 水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(令和3年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱いの届出	81	35	16	30

火災予防条例による届出状況

(令和3年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計		1,126	421	496	209
条例第23条	火の使用に関する制限等	59	27	12	20
条例第43条	防火対象物の使用開始の届出等	134	68	32	34
条例第44条	火を使用する設備等の設置の届出	76	21	29	26
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出	368	124	217	27
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	70	4	65	1
条例第45条	催物の開催	2	1		1
条例第45条	水道の断水又は減水	3		2	1
条例第45条	道路工事	303	124	96	83
条例第45条	露店等の開設届出書	59	45	11	3
条例第46条	指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等	51	6	32	13
条例第47条	指定数量未満の危険物等を貯蔵及び取扱うタンクの水張(水圧)検査	1	1		

5 救急業務の状況



(伊豆島田分署配備の高規格救急車)

救急業務の概要

令和3年中の管轄地域における救急出動件数は8,034件、搬送人員は7,056人であった。約29人に1人の割合で搬送し、1日平均で約22件出動したことになる。

地域別の出動件数は、「三島市」4,596件、「裾野市」1,876件、「長泉町」1,562件であった。

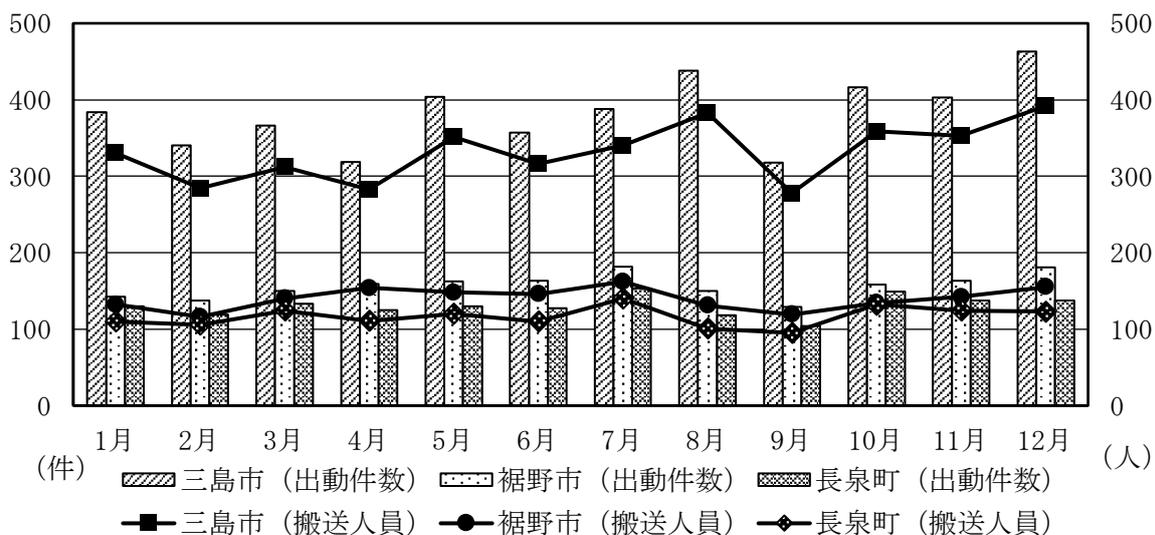
事故種別では、「急病」が最も多く4,871件(60.6%)、次いで「一般負傷」1,245件(15.5%)、「転院搬送」1,142件(14.2%)の順となっている。

高齢者(満65歳以上)の搬送状況は4,463人で、搬送人員全体の63.3%を占めている。

高速道路出動状況は、東名高速道路における救急出動はなかったが、新東名高速道路における救急出動は24件あり、搬送人員は23人を搬送した。

〔月別救急出動件数及び搬送人員〕

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)



救急業務の概況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区 分		地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出動件数 (件)		計	8,034	4,596	1,876	1,562
事故種別	火 災		38	19	13	6
	自然災害		1			1
	水 難		5	3		2
	交 通		464	241	109	114
	労働災害		92	51	20	21
	運動競技		43	20	16	7
	一般負傷		1,245	734	265	246
	加 害		22	17	4	1
	自損行為		56	30	15	11
	急 病		4,871	2,794	1,162	915
	転 院		1,142	664	254	224
	そ の 他		55	23	18	14
搬送人員 (人)		計	7,056	3,981	1,679	1,396
事故種別	火 災		8	5	1	2
	自然災害					
	水 難		1	1		
	交 通		400	201	100	99
	労働災害		91	50	20	21
	運動競技		42	19	16	7
	一般負傷		1,101	636	238	227
	加 害		15	10	4	1
	自損行為		37	20	9	8
	急 病		4,219	2,376	1,036	807
	転 院		1,140	662	254	224
	そ の 他		2	1	1	
程度別	死 亡		76	47	16	13
	重 症		841	510	184	147
	中 等 症		3,537	2,047	814	676
	軽 症		2,601	1,377	664	560
	そ の 他		1		1	
年齢区分別	新 生 児		4	1	3	
	乳 幼 児		266	129	64	73
	少 年		197	95	63	39
	成 人		2,126	1,126	554	446
	高 齢 者		4,463	2,630	995	838

月別救急活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院	医 師	資 材	そ の 他
1月	出動件数	656	2			44	6	1	86	2	4	418	90			3
	搬送人員	572				34	5	1	77	2	4	359	90			
2月	出動件数	596	5			41	9	4	75		4	372	81	1		4
	搬送人員	506				32	9	4	70		2	308	81			
3月	出動件数	649	3		2	37	6	2	108	4	8	388	90			1
	搬送人員	576	1		1	33	6	2	97	2	6	338	90			
4月	出動件数	603	3		1	40	5	4	111	2	5	339	88			5
	搬送人員	548				37	5	4	106	1	4	304	87			
5月	出動件数	696	4			42	6	7	115	2	8	404	103			5
	搬送人員	619	3			33	6	7	102	1	4	360	103			
6月	出動件数	647	1		1	33	8	2	101	4	5	394	94			4
	搬送人員	572				30	8	1	90	4	4	342	93			
7月	出動件数	723	3	1		43	13	7	104	2	5	439	101			5
	搬送人員	642				43	13	7	91	1	3	383	101			
8月	出動件数	706	3			31	12	2	107	3	7	435	100			6
	搬送人員	615	1			24	12	2	92	1	2	381	100			
9月	出動件数	551	3			19	9	2	74	1	2	359	79			3
	搬送人員	492				18	9	2	64	1	2	316	79			1
10月	出動件数	723	2			47	7	9	95		2	441	110	2		8
	搬送人員	625	2			41	7	9	85		1	370	110			
11月	出動件数	703	5			37	6	1	129	2	5	414	100			4
	搬送人員	619				31	6	1	112	2	4	363	100			
12月	出動件数	781	4		1	50	5	2	140		1	468	106			4
	搬送人員	670	1			44	5	2	115		1	395	106			1
合計	出動件数	8,034	38	1	5	464	92	43	1,245	22	56	4,871	1,142	3		52
	搬送人員	7,056	8		1	400	91	42	1,101	15	37	4,219	1,140			2
前年	出動件数	7,652	27		1	439	79	40	1,180	30	70	4,600	1,133			53
	搬送人員	6,693	4		1	379	78	40	1,034	20	48	3,958	1,131			
増減	出動件数	382	11	1	4	25	13	3	65	△ 8	△ 14	271	9	3		△ 1
	搬送人員	363	4			21	13	2	67	△ 5	△ 11	261	9			2

※東名高速道路で発生した事案は、裾野市へ計上。
 ※新東名高速道路で発生した事案は、長泉町へ計上。
 ※その他管轄外での事案は、出動隊の署所がある構成市町へ計上。

救急隊員の行った応急処置

処置	程 度	合 計					急 病						
		総 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
応急処置人数（人）		7,051	76	841	3,536	2,597	1	4,218	66	529	2,005	1,618	
合 計（件）		27,990	406	4,064	14,063	9,455	2	17,081	361	2,659	8,208	5,853	
止 血		137		13	32	92		20		1	5	14	
固 定		299	3	31	165	100		10	1	2	4	3	
人 工 呼 吸		8	1	6	1			7	1	5	1		
胸 骨 圧 迫	自動 ¹⁷												
心 肺 蘇 生		202	75	127				166	65	101			
	自動 ¹⁷	58	18	40				46	14	32			
酸 素 吸 入		1,122	59	424	562	77		754	51	289	365	49	
気 道 確 保		292	76	188	23	5		243	66	154	20	3	
	18	7	2	5				6	2	4			
	19	4	1	3				2	1	1			
	20	68	21	47				61	19	42			
	21	10		10				4		4			
保 温		735	5	95	384	250	1	460	5	63	233	159	
被 覆		368		21	118	229		20		2	10	8	
在 宅 療 法 継 続		7		1	5	1		6		1	4	1	
除 細 動		24	6	18				21	5	16			
静 脈 路 確 保 ²²		111	26	68	14	3		96	25	55	13	3	
薬 剤 投 与		69	17	52				58	16	42			
血 圧 測 定		6,745	13	745	3,491	2,496		4,005	13	455	1,980	1,557	
聴診器による心音・呼吸音聴取		1,148	22	204	631	291		817	20	145	440	212	
血中酸素飽和度測定		6,829	15	741	3,510	2,563		4,062	15	453	1,989	1,605	
心 電 図		3,173	64	588	1,669	852		2,317	56	413	1,167	681	
血 糖 測 定		42		16	19	7		40		16	18	6	
エ ピ ペ ン 投 与													
ブ ド ウ 糖 投 与		7			5	2		7			5	2	
そ の 他		6,672	24	726	3,434	2,487	1	3,972	22	446	1,954	1,550	

¹⁷ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、人工蘇生システムを使用した件数を内数としたもの。

¹⁸ 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

¹⁹ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数としたもの。

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

交 通						一般負傷						その他					
計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
398	1	21	123	253		1,099	5	69	513	512		1,336	4	222	895	214	1
1,687	6	135	603	943		4,113	19	300	1,895	1,899		5,109	20	970	3,357	760	2
18		4	7	7		80		4	16	60		19		4	4	11	
137	1	15	61	60		101		10	65	26		51	1	4	35	11	
1		1															
3	1	2				22	5	17				11	4	7			
						8	2	6				4	2	2			
38	1	13	20	4		60	4	24	24	8		270	3	98	153	16	
8	1	6	1			27	5	18	2	2		14	4	10			
						1		1									
						2		2									
1	1					2		2				4	1	3			
						6		6									
43		5	12	26		107		7	53	47		125		20	86	18	1
82		7	32	43		225		7	61	157		41		5	15	21	
						1			1								
						2	1	1				1		1			
1			1			9		9				5	1	4			
						7		7				4	1	3			
384		18	118	248		1,042		55	506	481		1,314		217	887	210	
101	1	10	57	33		89		13	43	33		141	1	36	91	13	
387		19	122	246		1,061		52	508	501		1,319		217	891	211	
108	1	18	56	33		236	4	24	118	90		512	3	133	328	48	
1				1								1			1		
375		17	116	242		1,044		52	498	494		1,281	2	211	866	201	1

²⁰ 救急救命士がラリングマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²¹ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²² 心肺機能停止前・心肺機能停止後の静脈路確保実施件数。

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

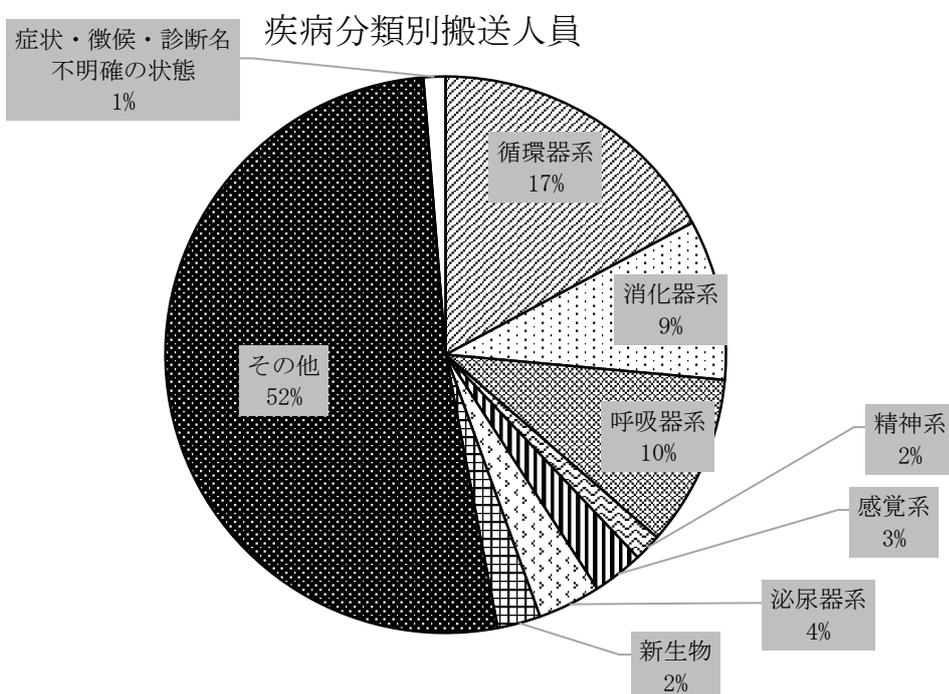
(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

年齢	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
													転院搬送等
合計 (人)	計	7,056	8		1	400	91	42	1,101	15	37	4,219	1,142
	死亡	76				1			5		4	66	
	重症	841	3			21	11	1	69		10	529	197
	中等症	3,537	4			124	44	16	513	2	20	2,005	809
	軽症	2,601	1		1	254	36	25	514	13	3	1,619	135
	その他	1											1
新生児 生後28日以内	計	4							1			2	1
	死亡												
	重症												
	中等症												
	軽症	3							1			2	
	その他	1											1
乳幼児 生後29日以上 満7才未満	計	266				13			77			160	16
	死亡												
	重症	12				1			2			8	1
	中等症	73				3			13			46	11
	軽症	181				9			62			106	4
	その他												
少年 満7才以上 満18才未満	計	197				26		27	40			88	16
	死亡												
	重症	5				2		1				2	
	中等症	74				7		12	14			31	10
	軽症	118				17		14	26			55	6
	その他												
成人 満18才以上 満65才未満	計	2,126	4			247	76	14	162	10	26	1,244	343
	死亡	10				1					3	6	
	重症	159	2			8	8		4		6	92	39
	中等症	946	1			73	37	4	60	1	15	499	256
	軽症	1,011	1			165	31	10	98	9	2	647	48
	その他												
高齢者 満65才以上	計	4,463	4		1	114	15	1	821	5	11	2,725	766
	死亡	66							5		1	60	
	重症	665	1			10	3		63		4	427	157
	中等症	2,444	3			41	7		426	1	5	1,429	532
	軽症	1,288			1	63	5	1	327	4	1	809	77
	その他												

急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計(人)		4,219	66	529	2,005	1,619	
循環器系	計	723	8	172	395	148	
	脳疾患	389	2	85	231	71	
	心疾患	334	6	87	164	77	
消化器系		393		19	208	166	
呼吸器系		420	1	69	242	108	
精神系		67		2	11	54	
感覚系		123		8	38	77	
泌尿器系		153		7	67	79	
新生物		105	3	29	66	7	
その他		2,181	53	222	948	958	
症状・徴候・診断名不明確の状態		54	1	1	30	22	



曜日別救急出動件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別	合計(件)	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師	資材	その他
合計	8,034	38	1	5	464	92	43	1,245	22	56	4,871	1,142	3		52
日	1,047	8			53	4	14	187	4	7	688	80			2
月	1,225	3		1	80	15	4	170	4	13	731	198	1		5
火	1,130	7		1	58	9	5	184	6	6	668	176	1		9
水	1,150	8			70	21	3	168	2	12	700	159			7
木	1,106	2		1	64	16		178	4	3	673	157			8
金	1,238	1		1	71	17	3	178	1	8	726	223	1		8
土	1,138	9	1	1	68	10	14	180	1	7	685	149			13

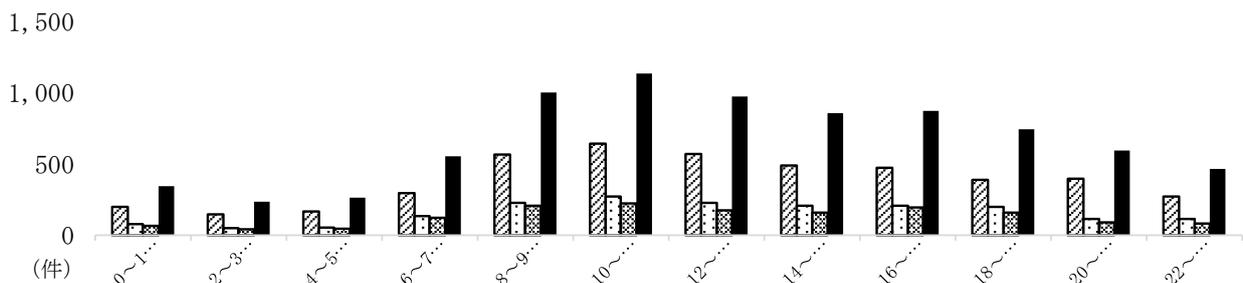
時間別救急出動件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別 時間	合計(件)	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師	資材	その他
合計	8,034	38	1	5	464	92	43	1,245	22	56	4,871	1,142	3		52
0～1時台	344	2			10	2		33	2	5	273	13			4
2～3時台	236				4	1		17	1	2	202	7			2
4～5時台	264				6	2		26	5	4	207	10			4
6～7時台	554	3			43	2		74		4	420	3			5
8～9時台	1,000	2	1		49	22	3	192	2	5	611	109	1		3
10～11時台	1,133	9			69	22	13	181		2	542	291			4
12～13時台	974	7		2	62	9	12	151		3	509	214			5
14～15時台	854	5			59	13	4	160	2	7	437	158	1		8
16～17時台	872			2	63	14	5	136	3	7	466	168	1		7
18～19時台	744	5			51	2	3	129	3	5	456	85			5
20～21時台	594	3		1	30		3	95	2	5	393	60			2
22～23時台	465	2			18	3		51	2	7	355	24			3

時間別救急出動件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分		月												
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出動件数(件)	0												
	搬送人員(人)	0												
上り	出動件数	0												
	搬送人員	0												
下り	出動件数	0												
	搬送人員	0												

出動行政区分

区分		行政区	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り ²³			0					
下り			0					

新東名高速道路出動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分		月													
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	出動件数(件)	24			2	2	1	2	3	2	4	1	1	3	3
	搬送人員(人)	23			1	3	1	2	2	2	4	1	1	3	3
上り	出動件数	2						1						1	
	搬送人員	2						1						1	
下り	出動件数	22			2	2	1	1	3	2	4	1	1	2	3
	搬送人員	21			1	3	1	1	2	2	4	1	1	2	3

出動行政区分

区分 ²⁴		行政区	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り			2			1		1
下り			22	3	19			

²³ 管轄は上り裾野IC～御殿場IC間 駒門PAを含む。

²⁴ 管轄は上り長泉沼津IC～新御殿場IC 下り長泉沼津IC～新富士IC 駿河湾沼津SAを含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区 分		合計	急病	交通	一般	その他	
全 出 動 件 数 (件)		8,034	4,871	464	1,245	1,454	
救急救命士搭乗出動件数 (件)		8,033	4,871	464	1,245	1,453	
救急救命士搭乗率 (%)		99.99%	100%	100%	100%	99.93%	
発 生 場 所 市 町 別	三島市	全 出 動 件 数	4,596	2,794	241	734	827
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	4,596	2,794	241	734	827
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%
	裾野市	全 出 動 件 数	1,876	1,162	109	265	340
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	1,876	1,162	109	265	340
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%
	長泉町	全 出 動 件 数	1,562	915	114	246	287
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	1,561	915	114	246	286
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	99.94%	100%	100%	100%	99.65%

救命処置実施状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他	
心肺蘇生対象傷病者		203	167	3	22	11	
救急救命士搭乗隊 心肺蘇生対象傷病者		203	167	3	22	11	
救命処置実施者数		202	166	3	22	11	
救 命 処 置	気道確保		78	65	1	8	4
		気管挿管	10	4		6	
	除細動	24	21		2	1	
	静脈路 確保		81	69		8	4
		薬剤投与	69	58		7	4

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停止傷病者 (不搬送者含む)		318	267	3	26	22
心肺蘇生対象傷病者 ²⁵		203	167	3	22	11
心肺停止 時期	救急隊員が確認	21	16	2	1	2
	住民等により目撃	77	65		11	1
	目撃者なし	105	86	1	10	8
医師初診 時の程度	死 亡	75	65	1	5	4
	重 症	128	102	2	17	7
	中等症					
1週間後の生存者		12	9	1	2	
1ヵ月後の生存者		9	7		2	

バイスタンダー実施状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停止傷病者		203	167	3	22	11
口頭指導	あ り	175	146	2	19	8
	な し	28	21	1	3	3
処置内容	AED ²⁶	9	9			
	心肺蘇生	1	1			
	胸骨圧迫	65	56	1	6	2
	人工呼吸	2	2			

²⁵ 救急隊が現場到着前に蘇生した事案を含む

²⁶ 自動体外式除細動器

応急手当普及講習実施状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分 講習内容の種別	開催回数 (回)	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習Ⅰ(3時間)	23	126	事業所普及員実施実績を含む
普通救命講習Ⅱ(4時間)			
普通救命講習Ⅲ(3時間) (小児・乳児に対する心肺蘇生法)	1	12	
上級救命講習(8時間)			
普及員養成講習(24時間) ※対象が教職員の場合、時間短縮可			
普及員再講習(3時間)			
指導員養成講習(24時間)			
指導員再講習(4時間)			

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年1月から11月までは各講習会の開催を見合わせ、12月から講習を再開した。

6 救助・警防業務の状況



(長泉消防署配備の塔体付消防ポンプ自動車)

救助・警防業務の概要

令和3年中の管轄地域における救助出動件数は95件、救助人員は86人であった。地域別の出動件数は、「三島市」47件、「裾野市」27件、「長泉町」21件であった。事故種別では、「建物等による事故」が最も多く41件、次いで「交通事故」の27件となっている。

警防出動件数は1,316件で、地域別の出動件数は、「三島市」725件、「裾野市」330件、「長泉町」261件であり、種別では、「救急応援」が最も多く924件、次いで「ヘリ支援」の135件となっている。

救助活動の概況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

地域	種別	合計	火災 ²⁷		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外								
合計	出動件数(件)	95(2)	2		27(2)	9	2	4	41			10
	救助人員(人)	86(1)	2		19(1)	7	14	3	33			8
三島市	出動件数	47	2		10	2		2	26			5
	救助人員	40	2		8	2		1	23			4
裾野市	出動件数	27			11	4	1	1	5			5
	救助人員	19			8	3	2	1	1			4
長泉町	出動件数	21(2)			6	3	1	1	10			
	救助人員	27(1)			3	2	12	1	9			

()は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野IC～御殿場IC間(駒門PAを含む。)、下りの裾野IC～沼津IC間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津IC～新御殿場IC間、下りの長泉沼津IC～新富士IC間(駿河湾沼津SAを含む。)とする。(以下、同じ。)

²⁷ 「火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。(以下同じ。)

月別救助活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	12			2	1			9			
	救助人員	12			3				9			
2月	出動件数	8			2			1	4			1
	救助人員	5			2			1	2			
3月	出動件数	7			3	1			2			1
	救助人員	5			2	1			1			1
4月	出動件数	5			2	1			1			1
	救助人員	5			1	1			2			1
5月	出動件数	6			2				4			
	救助人員	5			2				3			
6月	出動件数	7			2	2			3			
	救助人員	5			1	1			3			
7月	出動件数	10			1		2	1	5			1
	救助人員	22			1		14	1	5			1
8月	出動件数	4			1				2			1
	救助人員	4			1				2			1
9月	出動件数	7			1	1			4			1
	救助人員	5			1	1			3			
10月	出動件数	11	2		6	1			1			1
	救助人員	5	2		1	1						1
11月	出動件数	7			3				2			2
	救助人員	6			3				1			2
12月	出動件数	11			2	2		2	4			1
	救助人員	7			1	2		1	2			1
合計	出動件数	95	2		27	9	2	4	41			10
	救助人員	86	2		19	7	14	3	33			8
前年	出動件数	73	1		18	3		3	37			11
	救助人員	55	1		14	3		1	28			8
増減	出動件数	22	1		9	6	2	1	4			△ 1
	救助人員	31	1		5	4	14	2	5			

警防活動の概況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等
合計	1316 (8)	48	41		5	58	34	31	135	29	924 (8)		11
三島市	725	25	15		2	36	11	12	70	17	534		3
裾野市	330	9	15		1	13	17	11	47	7	205		5
長泉町	261 (8)	14	11		2	9	6	8	18	5	185 (8)		3

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等
合計	1316 (8)	48	41		5	58	34	31	135	29	924 (8)		11
1月	91	3	1			6			5	2	74		
2月	126 (1)	6	4			8		2	16	1	88 (1)		1
3月	118 (1)	4	3			8			13	2	88 (1)		
4月	114	4	1		2	2		2	11	1	90		1
5月	108 (1)	2			1	1		7	13		84 (1)		
6月	96	3	2			2	1	1	14	3	66		4
7月	132 (1)	9	2		1	3	30	4	12	4	67 (1)		
8月	97 (1)	4	3		1	5		4	11	3	65 (1)		1
9月	93 (1)	3	7			6	3	3	6	1	64 (1)		
10月	90	2	5			5		4	5	2	65		2
11月	110 (1)	4	4			7		1	14	1	79 (1)		
12月	141 (1)	4	9			5		3	15	9	94 (1)		2

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

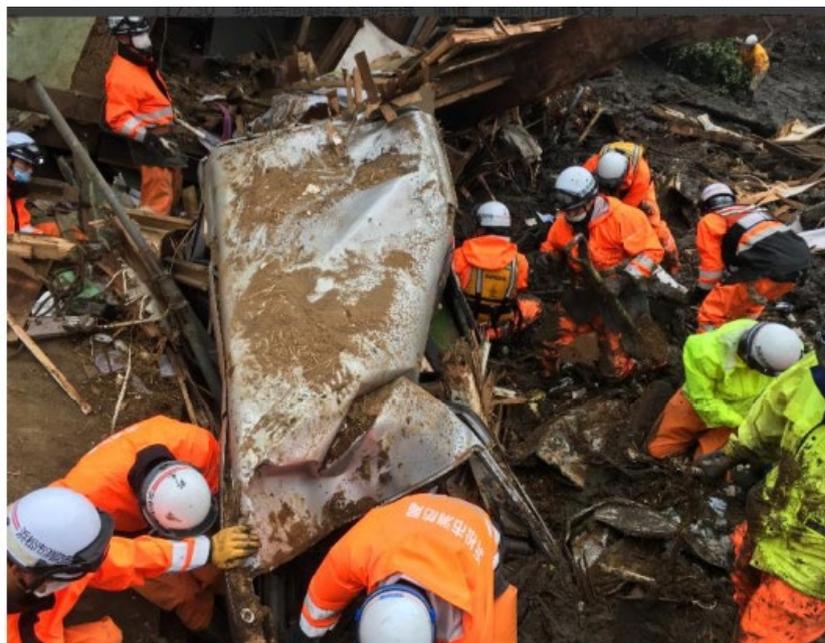
緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、一旦、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の8隊を登録している。

(令和4年4月1日現在)

区 分	部隊数 (隊)
合 計	8
消火部隊	4
救助部隊	1
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(令和3年熱海市土石流災害)

※ 全国1都9県から延べ2,097隊(7,961名)が熱海市へ派遣された。
当消防本部は、県内消防相互応援協定に基づき応援出動している。

7 通信業務の状況



(消防指令センター)

通信業務の概要

令和3年中の管轄地域における災害通報受信件数は、7,914件であった。

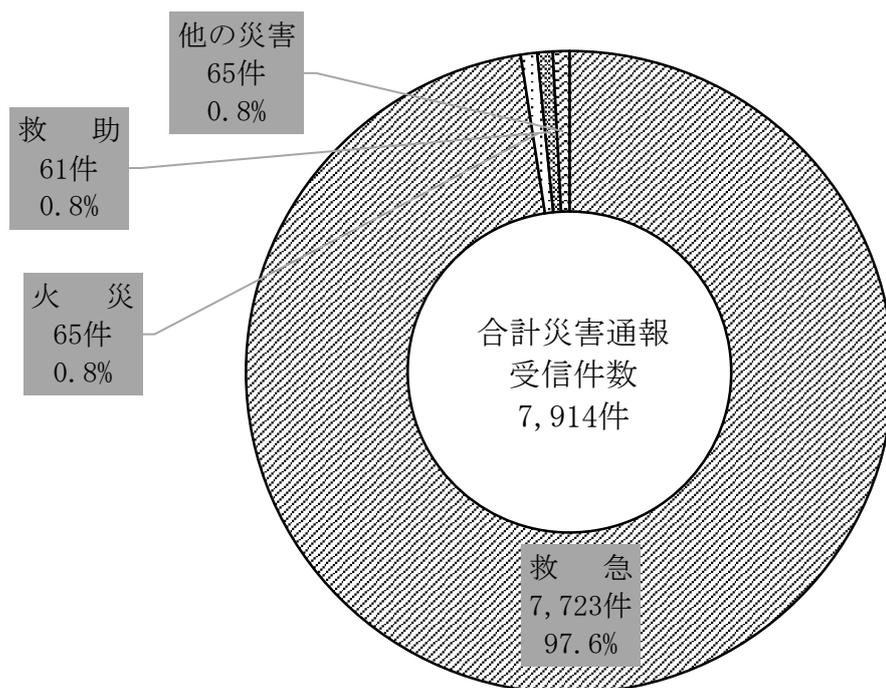
種別は、「救急」が最も多く7,723件、次いで「火災」、「他の災害」がそれぞれ65件となっている。地域別の119番受信件数では、「三島市」5,129件、「裾野市」1,528件、「長泉町」1,242件であった。

回線別の119番受信では、「携帯電話」が最も多く3,580件、次いで「IP電話」が2,863件、「固定電話」が1,456件、「NET119」が3件となっている。

その他、緊急性のない受信件数では、「問い合わせ」が461件、「間違い」が600件、「いたずら」が9件となっている。

〔災害通報受信件数〕

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)



災害等受信件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

別 区 分	種	合 計 (件)	災害通報					緊急性のないもの						
			小 計	火 災	救 急	救 助	他 の 災 害	小 計	問 い 合 わ せ	間 違 い	いた ず ら	回 線 試 験	訓 練 他	
1 1 9 番 受 信 件 数	119番受信件数合計	10,244	7,899	65	7,711	61	62	2,345	457	597	9	136	1,146	
	※	30	3		3			27	1	4		15	7	
	地域別	三島市	6,521	5,129	37	5,033	31	28	1,392	318	323	4	80	667
		※	23	3		3			20	1			15	4
		裾野市	2,071	1,528	22	1,474	16	16	543	76	154	3	40	270
		※	3						3		3			
		長泉町	1,652	1,242	6	1,204	14	18	410	63	120	2	16	209
		※	4						4		1			3
	回線別	119番受信	2,131	1,456	9	1,429	4	14	675	56	168	5	109	337
		携帯119番受信	4,784	3,580	45	3,447	48	40	1,204	302	345	1	17	539
		IP電話	3,329	2,863	11	2,835	9	8	466	99	84	3	10	270
	FAX		2						2					2
	メール119		7						7					7
	NET119		73	3		3			70				22	48
加入電話		28	12		9		3	16	4	3		1	8	
合計		10,354	7,914	65	7,723	61	65	2,440	461	600	9	168	1,202	
前年		10,209	7,680	51	7,532	49	48	2,529	461	444	6	164	1,454	
増減		145	234	14	191	12	17	△ 89		156	3	4	△ 252	

※ 緊急通報システム（ペンダント）件数を内数として記載

令和3年版 消防年報

発行年月	令和4年7月
発行	静岡県三島市南田町4番40号 富士山南東消防本部
編集	総務課
T E L	055-972-5801
F A X	055-973-0125
E - m a i l	soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp
ホームページ URL	http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/

